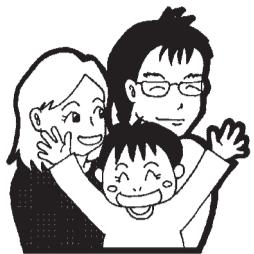


平成9年4月25日 第3種郵便物認可

2018年 新春号
第45号民進みらい川崎市議会議員団
〒210-8577
川崎市川崎区宮本町1番地
川崎市役所第二庁舎内
http://minshin-kawasaki.jp/

連絡先

〒216-0003
川崎市宮前区有馬6-6-1 五十嵐ハイツ102号
TEL & FAX: 044-856-5456
E-mail: oda@odakatsu.com
URL http://odakatsu.com/

民進みらい川崎市議会議員団 川崎市議会議員 おだかつひさ PRESS

具体的な提言
確実な実行

鷺沼駅周辺再開発事業に「公共機能」の整備を 宮前区役所など移転検討へ 平成30年度内に基本方針を策定



昨年8月16日に「鷺沼駅前地区再開発準備組合」が発足し、事業が具体的に動き出しました。

今回の再開発事業の方向性として、鷺沼駅が宮前区内の主要な「交通結節機能を担う」とされました。そこで、宮前区民全体の日常生活の利便性向上の視点から、鷺沼駅周辺に「区役所機能」を移転するなど、大胆な発想を議会で提案してきました。

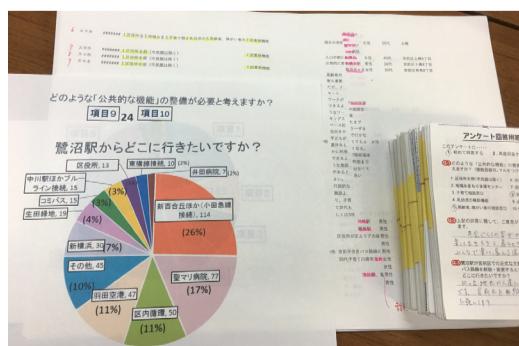
その効果もあり、このたび副市長を座長とする「鷺沼駅周辺再編整備公共機能検討会議」が市役所内に設置されることになりました。宮前区民から多角的な意見聴取を実施しながら検討を進め、平成30年度内に基本方針が策定される予定です。



川崎市は、宮前区民の多角的な意見を効率的に集約せよ

市役所の「検討会議」の目的は、①区役所、市民館、図書館等の移転可能性を含め、鷺沼駅周辺再編整備に導入する公共機能について検討する②公共機能の検討を踏まえ、公共交通による駅アクセスの向上について検討する、以上の2点です。

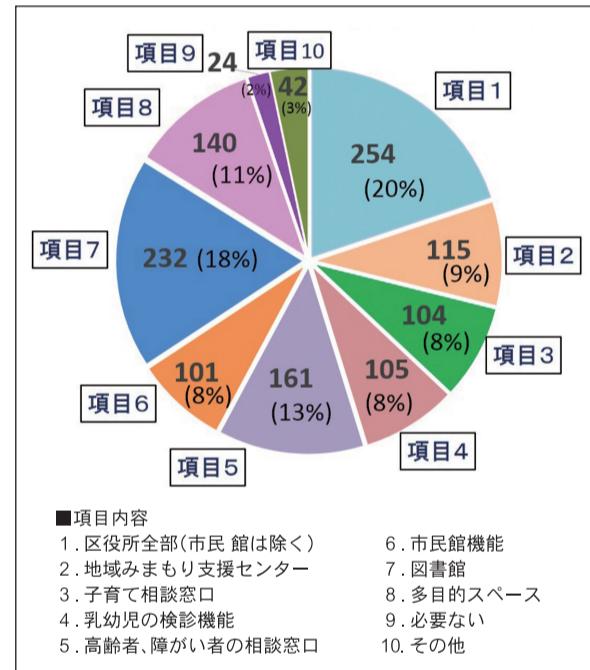
鷺沼駅前再開発事業は、川崎市ではなく、東急電鉄を中心とした「準備組合」による事業です。平成31年度都市計画決定、33年度工事着工の事業計画予定が示されています。このスケジュールに即して事業が進捗できるように、平成30年度内に基本方針の策定を、川崎市に督促してまいります。



多くのアンケートの回答にご協力をいただきました

議会での提案にあたり、すでに昨年2月から「公共的な機能」と「バス路線の新設、変更」について、区民の皆さんに広くアンケート調査のお願いをしてきました。
本年1月末時点でのアンケート集約の結果をご報告します。

どのような「公共的な機能」の整備が必要と考えますか？



「区役所全部」「図書館機能」「高齢者、障がい者の相談窓口」の要望が多く、次いで「多目的スペース」となっています。

アンケートでは、あえて細かく役所の機能を分解してお尋ねしましたが、川崎市は政令指定都市なので、「保健所」機能は区役所と一体になっています。ですから「高齢者・障がい者の相談窓口」をはじめ、「地域みまもり支援センター」「子育て相談窓口」「乳幼児の検診機能」などは、「区役所機能」と一体不可分の関係です。そのため一体的に整備するのが合理的と考えます。

「図書館機能」のご要望については、「交通の便のよいところに整備してほしい」「自習スペースを確保してほしい」「蔦屋書店のような新しい様式でもよいのでは」など、多くの意見がありました。

また、要望の多い「多目的スペース」は、「市民館機能」の一部とも考えられますから、例えば「コミュニティースペース」を設けるなど、「市民館」にどのような機能をもたらせるのか、広く区民の意見を伺う必要性を感じました。

全体的には、現在の区役所へのアクセスの悪さから、「区役所からの住所地の遠近を問わず、バス等の交通アクセスが確保されるのならば、鷺沼駅周辺に集約された公共機能を希望する」との知見を得ることができました。

鷺沼駅から(もしくは経由して)
どこに行きたいですか？

